

かんぽう

ま

No.312

今井公民館
館報編集委員会
電話 59-2001
FAX 59-1004

“今井ふるさと歌留多”が完成

私たちの住む今井の歴史、先人の知恵、名所、旧跡、建造物、風物詩など盛り沢山の内容を、歌留多という昔ながらの形にし、遊びを通じて、子どもから、お年寄りまで、今井の事を少しでも知ってもらいたい思いで作成しました。

(今井ふるさと歌留多の会)

キーワードは 今井百話から

歌留多の題材リストをどうするか、雲をつかむような感じでしたが、まずは今井の事をもっと知ろうということ、勉強会を開き、塩原勇之助さん(古池)、櫻井武史さん(野口)両先輩に今井百話(残そう今井の歴史)を語っていただき、ノートに書き写したりして、知識の吸収に努めました。

そこで得た知識を基本に、題材をどうまとめるか、協議に協議を重ね、今井の自然、歴史、人物、民俗、文化財、石碑、農業などの分野を70余りの題材リストに分類しました。

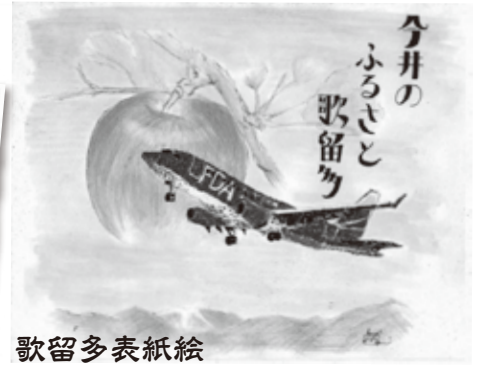
いろは四十七の歌留多に

題材リストを基に会員から300弱の読み札が提出されました。

膨大な資料となり47枚に絞り込むのは大変な作業でした。絵札については、写真の活用を中心に、地区誌などからもリストアップし、更に絵札の裏面の空白を活用し、解説文を掲載しました。

県立長野図書館に寄贈

本県の貴重な郷土資料として県民の皆様の利用に供するとともに、未永く後世に伝えていく所存です。コメントをいただきました。



歌留多表紙絵



め 明治七年 四村合併 今井村



今 今井の地に 天皇お迎え やまびこ国体

ふるさと歌留多完成によせて
今井ふるさと歌留多の会会長 原 勝美

今年の九月に有志の皆さんにお集まりいただき、歌留多の制作と勉強会を始めました。それから十か月、漸く今井の皆様方にお披露目できる運びとなりました。

子どもさん共々遊びながら故郷今井を知る一助にお使いただければ会員一同この上ない光栄でございます。

「念願の二戸一反田を開く」この一枚には特に思いがあります。昭和25年に公民館報に記載された、桜井久衛氏の提言が世論となり70町歩の開田という大事業を成し遂げました。深い計算に裏打ちされた理論と熱き情熱を思わずにはいられません。

粟津原で憤死した今井四郎兼平、水争いで今井を守った三村平兵衛翁、古見大池原を開拓した塩原伊予之丞翁、国会開設の上條蠟司先生、サクランボ少尉の上條弥嗣氏、野尻の開田の先頭に立たれた桜井勝春氏。今井の先人の方々の熱き情熱を思い、古の今井に心巡らしております。47枚に今井を、今井の先人を語り尽くす事は不可能です。先人の熱き思いの一端を「今井ふるさと歌留多」に感じていただければ幸いです。

北風南風

サッカーJ2の松本山雅FCはリーグ戦半分を終えて3位をキープしており、J1昇格も夢ではありません。チーム・選手は勿論凄いです、サポーターの皆さんの一体感ある熱い応援やホームゲーム運営を支えるボランティアの皆さんのおもてなし精神は、チームへの愛情が感じられて、すばらしいと思います▼今井地区で盛り上がるスポーツイベントといえば支部対抗球技大会と市民運動会です。毎年盛大に開催されますが、実状は各町会で選手集めに苦慮しているようです。今年の球技大会は女子バレーボールが昨年より3チーム減って12チームの参加となりました▼運動会についても、町会によつては小中学生が大幅に減少しており、選手選考の難航が予想されます。都度、各種目内容や出場資格の見直しは行われていますが、更なる検討が必要かもしれませぬ▼人集めが難しいという理由で行事を止めるのは簡単ですが、復活させるのは容易ではありません。私も地元を愛しています。伝統を守り、次世代に繋げるため、行事には積極的に参加したいと思います。

(T・M)

春の自然観察会 ―松本市公民館地区分―

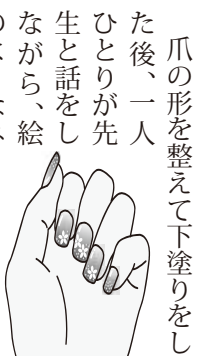
5月18日(日)笹賀・神林公民館共催のもと、22名が参加しました。講師は清沢由之さんで、外来植物の弊害や見分け方など、いつもの清沢節で歯切れよく説明されました。今回は野俣林道ゲートから財産区15代議員の記念樹の場所まで山野草や蝶の事など30数例の実例を挙げながらの散策で、すぐに役立つ情報をいただきました。



自然観察会

ネイルアート ―子育てママたち―

6月16日(月)に今井児童センターで、8人の子育て真っ最中のお母さん達が、センター職員の方々に託児をお願いし、講師の関由貴先生のネイルアートの世界を体験しました。



爪の形を整えて下塗りをした後、一人ひとりが先生と話をしながら、絵のようなネイルに仕上げていただきました。

「きれいなネイルは気持ちよくなる」と笑顔で話してくださる「笑顔いっぱいのみなさん」。

この日、たまたまセンターに遊びに来ていて参加された大瀧宏美さん(公園西)は今井に引越してきたばかり。「思いがけず、楽しい時間が過ぎてよかった」とにっこり。

きれいなお母さん達が、いつそう輝いた講座でした。

つがやま
No.252
**消防団第20分団の
団結力**
山本 浩貴 (堂村)

本年4月より、今井地区消防団第20分団の分団長を務めることになった私は、消防団活動に団員の皆さんが協力してくれるのかな、なんて少し不安な気持ちもある中で、活動を始めることとなりました。今年も規律よく、いかに火点を放水して倒すことができ

松本の文化を知ろう ―湧水と芸術の街― まちなか探検隊第3弾

6月17日(火)に10名の参加をえて、まちなか探検隊第3弾を開催しました。湧水と芸術にふれながらのウォーキングですが、あがたの森近くのオーブンガーデンでは、所有者と参加者が小学校の同級生という、思わぬ再会があったり、美術館では、公園西町会の中村朗さんが出展した写真展を、ご本人から案内していただいたり、サプライズな感動を味わいました。

初めて参加したご夫婦や3回とも参加の皆さんから、楽しかったと評価をいただきました。

支部対抗 球技大会結果

- 第29回大会7月20日(日)
- ◆女子バレーボールAリーグ 優勝 公園西 準優勝 西耕地
 - ◆女子バレーボールBリーグ 優勝 西原 準優勝 古池
 - ◆ソフトボールAリーグ 優勝 下新田 準優勝 西耕地
 - ◆ソフトボールBリーグ 優勝 北耕地 準優勝 公園西
 - ◆ソフトボールCリーグ 優勝 堂村 準優勝 北耕地
 - ◆ゲートボール 優勝 南耕地A 準優勝 北耕地B
 - ◆マレットゴルフ 優勝 東耕地 準優勝 公園西2
- 前号における訂正
高齢者クラブ連合会長は上條朝雄さんです。



るのかを競い合う操法大会の年でしたが、優勝を目指し選手に指導するにあたり、団員のサポート力には感心させられました。

大会当日、選手は緊張していましたが「優勝するぞ気合を入れて」と声をかけ、大会に臨みました。結果は10チーム中7位でした。今思えばあの時、気楽に行こうなんて声をかけてやればよかったのかな、なんて反省し

ています。その日に慰労会を行い、そこで選手も涙し、応援してくれた団員も悔しかったと思います。ただ次回大会は絶対に優勝するぞ、なんて声が会場に響きわたっていました。団員みんな本気だったと思います。協力してくれるのかな、なんて不安は一気に吹き飛びました。20分団の団結力はすごい、と改めて痛感しました。みんな操法お疲れ、ありがとう、これからも消防団活動よろしくお願いします。

未曾有の雹に襲われる！

今井地区は6月3日午後4時頃からの約30分間、激しい降雹に襲われました。突風を伴って叩きつける激しい雨と、1cmを超すようなすさまじい雹は、今までに経験したことがないような自然の驚異を思い知ることとなりました。◆土砂降りの雨により瞬く間に畑が水浸し、道路は小川に、突風で直径50cmもあるような縦の木が根元からへし折られています。更に雹は突風により凶器となって作物を襲いました。◆りんご・梨・桃・梅等は亀裂が入るほどの傷だらけ、ブドウは伸びたばかりの新芽や幼い房が無残に引きちぎられてしまいました。スイカはつるがズタズタにされ、果実も傷だらけです。収穫期を迎えたレタスやキャベツはポコポコに穴が開いています。その他の作物もおびただしい被害を受けました。農作物などの被害額は億単位のものとなり、想像を絶する被害の大きさに言葉がありません。◆農家にあつては傷ついた樹枝の手当や、病气予防の消毒など、収穫がないといって手を抜くことはできず、これらの出費が重くのしかかります。関係機関による迅速な支援が求められます。